

筑波大学 社会・国際学群 社会学類

平成28年度 私費外国人留学生試験

小論文試験

(注意事項)

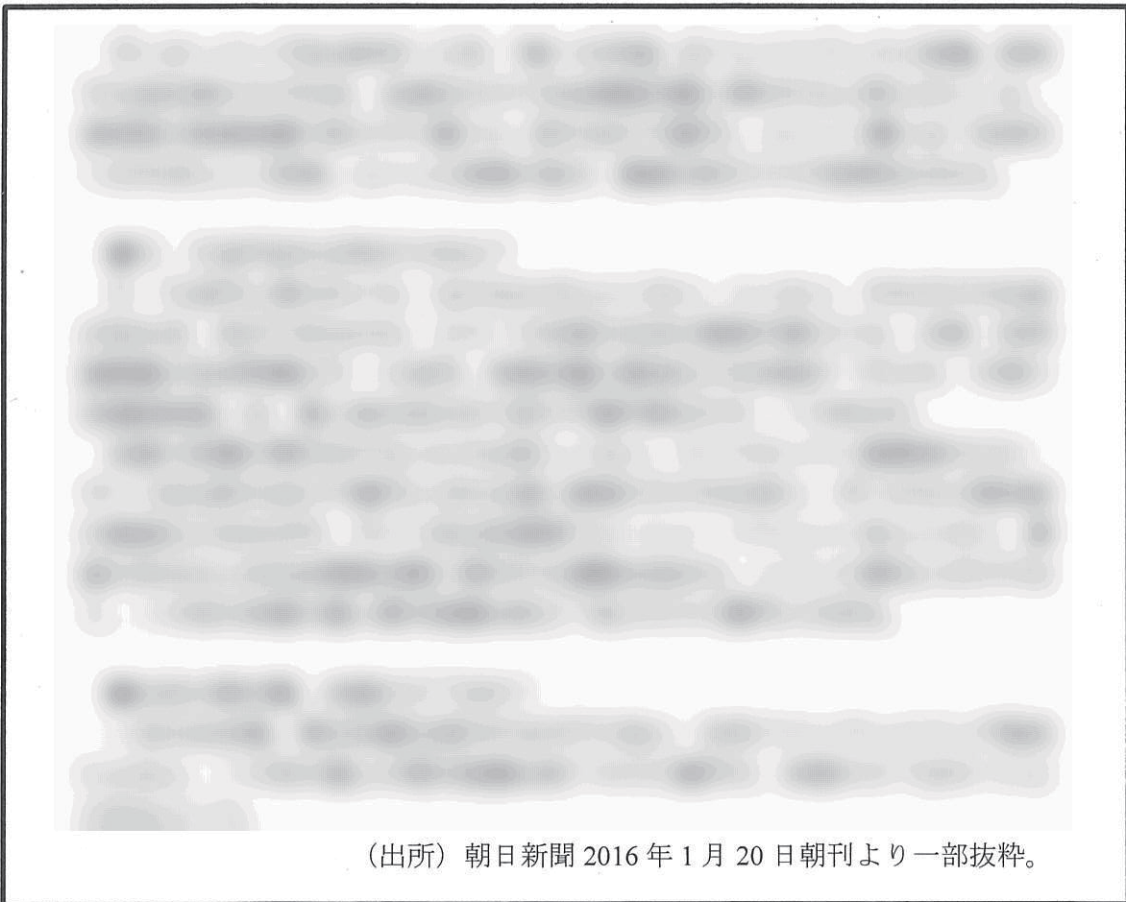
- ・問題冊子1部、解答用紙1枚（横罫線1枚）が配られているか、確認してください。
- ・解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・解答は、日本語で論述してください。
- ・解答欄が足りない場合には、裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に、「裏面に続く」旨を記入してください。

【問題】

以下の記事によれば、現在の日本では、米国と比べると、社会貢献活動のための個人からの寄付金が多く集まっていない。以下の小問（1）と（2）に答えよ。

（1）日本において個人からの寄付金が多く集まらないこと背景について、あなた自身の見解とその根拠を論じなさい。

（2）今後の日本では、米国のように、個人による寄付を積極的に推進していくべきだろうか。または、個人による寄付に頼らないかたちで、社会的課題を解決するための資金調達を進めていくべきだろうか。前者の考えを支持する場合は、日本の状況が変わるための社会的諸条件について、後者の考えを支持する場合は、個人による寄付とは異なる手段について、具体的に論じなさい。上のどちらでもない場合は、そのように考える理由に言及し、議論を展開しなさい。



（出所）朝日新聞 2016年1月20日朝刊より一部抜粋。